



長野県松本深志高等学校

2023

SCHOOL GUIDE BOOK

志、深く。



一 諸子はあくまでも精神的に勉強せよ
 一 而して大に身体の強健を計れ
 一 決して現代の悪風潮に染み
 一 墮落するが如き事のあるべからず

— 初代校長 小林有也先生が遺された御三訓

しかしながら、伝統を継承するとは、徒らに旧きを固守することではない。時の流れとともに、改めるべきは勇敢に改めていくのでなければならぬ。変革を恐れる悪しき伝統主義は停滞を意味し、停滞は衰亡の道に連なるからである。日に日に新たなならんとする烈烈たる気魄こそわれわれのものでなければならぬ。百年の伝統の聲に聴け、而して伝統とは絶えざる脱皮の過程たるを想え。

— 元校長 平林六弥先生の理念から抜粋

沿革

— 昭和初期までの主な歩み —

明治	
6年 5月	開智学校創立とともに英学課設置
10年 7月	長野県師範学校松本支校に校舎移転
14年 11月	第1回卒業生7名
17年 9月	長野県中学校松本支校設立 小林有也、初代長野県中学校長となる
19年 9月	長野県中学校の本支校をすべて 松本に移し長野県尋常中学校と改称
20年	このころから生徒の間に自治の気風が 培われ始めた
23年	このころすでに蜻蛉の校章があった
29年	「郷友会」創立
32年 4月	長野県松本中学校に独立改称
42年 9月	小林校長の胸像建立

大正	
3年 6月9日	小林校長逝去
9年 4月	長野県松本中学校と改称
11年	現行校歌制定(作詞4年生松原威雄、 作曲東京音楽学校助教岡野貞一)

昭和	
10年 7月 22日	新校舎(現在の場所)に移転完了
11月	創立50周年、新校舎落成記念祝典
23年 3月	長野県松本中学校74年の歴史を閉じる
4月	長野県松本深志高等学校発足
5月	生徒会発足
10月	松本深志高等学校第1回記念祭挙行
25年 7月	校内合唱コンクールはじまる
12月	生徒会会則成立

続く深志の歩みは学校ホームページをご覧ください

ここでの3年間で、スタートに。

深志を目指す皆さんへのメッセージ

約150年の歴史で培われた、深志高校が誇れる持ち味とは。そして生徒自ら追い求め続けた自治の精神とは。本校卒業生でもある石川裕之校長と、生徒会副会長の高村晃聖さんが語り合いました。



松本深志高校 第26代校長
いしかわ ひろゆき
石川 裕之先生

第72代生徒会副会長
たかむら こうせい
高村 晃聖さん

高村: 深志って、歴史ある校舎で、いろいろな所から来ているいろいろな生徒と関わるのがすごくいいなと僕は思いました。勉強に限らずさまざまな方面で活躍している人がたくさんいて、刺激を受けられるいい場所ですよ。

校長: 皆さんそうかもしれないけど、高校時代の仲間が40年経った今でも大切に、よき相談相手なんです。みんなが自分らしさ、個性・輝きを持っている人たちなので、すごく刺激を受けて、お互いに高めあえる存在になっているな。深志を卒業してよかったなと思うのはそういうところ。

高村: 深志は“自由”が一番の特徴だと思うんですが、何でもしているわけではなくて、自由ということは、自分の行動に責任を持たなくてはいけないとも

思っていて。責任を持つことはリスクではあるんですけど、できることの可能性がその分広がる。自分のやりたいことができる環境にいられることは、幸せだなと思います。

校長: そう。自由は自己責任を伴いますよね。特に学校外では、自分勝手な印象を持たれて信用を失うことがないよう気を付けなければいけないので、その意味でも自己責任がより必要とされる。また、本校では授業中の教室内へのスマートフォンの持ち込み

自由=責任を持つこと。つまり、可能性が広がる

が制限されていません。これも自己コントロールがいるわけです。でも皆さん、必要な場面で上手に活用し、生徒会をはじめさまざまな活動の運営面で、事務処理能力も向上していると感じます。自由であるがゆえに、合理的

でスマートな活用が進んでいてすごいな、というのが今年の印象かな。スマホ活用でも生徒自身がいい方向性を創ってきたところに、深志のよさってあるんだろうね。勉強についてはどう感じていますか？

高村: 自分一人の勉強では吸収できないことを、深志でできているな、と。いろいろな人と関わって、いろいろな人の意見を聞いて、また自分の意見を言って、お互いで新たな考えを出して…。教わるだけでなく、一緒に考えて新しいものを発見していく学び方、自分たちで考えてやっていくところは、ただ勉強するだけよりも身につくと思っています。

校長: 生徒会や部活などで皆さんが学んでいる自主・協働・創造力を、授業の中ですごく活かしていると思うんですよ。皆さんがいろいろな発見や驚きを吸収している姿を見せてもらっていて。部活動や生徒会活動、そ

一緒に考えて見つける。それが、身に付く“学び”

の他さまざまな活動で、自分たちで創造しようとしていることと、授業とがうまく結びつく。それが、これから生きていく力につながっていくんじゃないかな。

高村: 深志のキーワードといえばやっぱり“自治”ですよ。いろいろな人と関わって調整する能力や、試行錯誤して今までにないものを創り上げようという生徒たちの過程の中に、先生方のアドバイスや支えがあって、自治は成り立つんだと思います。自分たちが好きなように何でもやっていいわけではなく、よりよいものを目指すには、自治って周りの仲間との調整の部分が大きいかと。先生に任せるのではなく自分でやるとなると、本当にいろいろ考えなくてはいけなくて。そういう力が養われる意味でも、自治の校風はこれからも伝統として続けてほしいと思います。

校長: 自分の望みをかなえたいために、自分の思いを伝えつつ、相手のことを考えながらよく話をし、新しい創造をする。そこに自治の成果があると思う



んだよね。それから、本校の特徴は高村さんのおっしゃる通り、物事を創り上げていく時、

生徒自身がコーディネーターとなりファシリテーターとなってまとめていく点じゃないかと。本当にそこがすごいと感じています。お互いを理解しあって生徒たちが決めたのであれば、先生たちは応援するだろうし、自治の集大成はそこにあるんじゃないかな。

高村: 中学3年生の皆さんは、深志に来るためにきっと受験勉強を頑張っていると思うんですけど、勉強だけが世の中じゃないよ、と伝えたい。勉強はもちろん大切なんですけどね。これから長い人生、人と関わって生きなければならぬけれど、高校生という若い時にいろいろな人と触れ合って、考えて、いろいろな活動をするという深志らしさを、ぜひ体験してほしいです。一緒に深志高校をつくっていきましょう！

校長: いろいろな学び…授業でも探究学習でも、それから生徒会でも部活動でも、さまざまな活動で、友達

生徒自身が事を起こしてまとめる。そこが、すごい

と一緒に新しいものを創り上げていく。時には失敗をしたり、うまくいって喜んだりという経験が、本当に保障されている学校だと思います。だから中学生の皆さんも、そういう体験をしたいと思って来てくれるとうれしいな。受験勉強は大変だけど、深志高校に入ってゴール、じゃない。深志でこういうことができるよねというイメージを持って受験に取り組んでもらえたらいいですね。

学びを究める。未来へ近づく。

深志高校の学びと卒業後の進路

教育課程

1年次は全員共通で文系・理系科目をバランスよく学び、学習の基礎を固めます。2年次からは人文科学(文系)、自然科学特別探究・自然科学(理系)の計3コースから選択し、進路に合わせてより応用・発展的な学習へ移行します。特に自然科学特別探究は理科の3領域全てを網羅しており、医学部医学科を志望する生徒や、大学で分野横断的な研究を行いたい生徒にとって、多面的で幅広い見方・考え方が育成できるコースとなっています。3年次は2年次の選択コースを継続しつつ、さらに各自の興味ある科目に絞ってより専門的な学習を進め、難関大学を視野に、必要とされる学力を身につけられるカリキュラムとなっています。

理系コースの先進的な学び

理科(化学) 鈴木 博之 教諭

2年次の自然科学特別探究コースでは、物理・化学の他に生物または地学基礎も履修でき、2年次に理科を広く学んだ後、受験で使う2科目を3年次に選択します。また、3年次の自然科学・自然科学特別探究コースには、県内普通科高校に先駆けて新教科「理数」を導入しています。3年後半の「理数探究基礎」では、生徒による実験を中心とした授業を行っており、観察、実験、調査等の手法や統計処理の方法を学習しています。



指示薬を用いての中和滴定

進学実績

令和4年度入試 大学進学実績

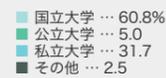
(令和4年4月現在 進学者のべ数、一部抜粋) ()内既卒生

国公立大学	進学者数	私立大学	進学者数	医学部医学科	進学者数
北海道大学	7	青山学院大学	3 (1)	国立	
東北大学	15 (6)	慶應義塾大学	7 (3)	弘前大学	3 (1)
筑波大学	9 (3)	上智大学	3	秋田大学	2 (1)
千葉大学	7 (2)	多摩美術大学	1	新潟大学	1
お茶の水女子大学	2	中央大学	5	富山大学	1
東京大学	1	法政大学	4 (1)	山梨大学	1
東京外国語大学	4 (1)	武蔵野美術大学	2	信州大学	8 (3)
東京学芸大学	2 (1)	明治大学	10 (3)	名古屋大学	2 (1)
東京藝術大学	2 (1)	立教大学	3 (1)	京都大学	1 (1)
東京工業大学	1 (1)	早稲田大学	12 (2)	香川大学	1 (1)
横浜国立大学	6 (3)	同志社大学	3	公立	
金沢大学	10 (5)	立命館大学	6 (3)	福島県立医科大学	2 (2)
信州大学	51 (5)	関西大学	1	名古屋市立大学	1 (1)
名古屋大学	16 (7)			私立	
京都大学	7 (2)			岩手医科大学	2 (1)
大阪大学	6 (2)			東北医科大学	1 (1)
神戸大学	1			自治医科大学	2 (1)
九州大学	3 (1)			北里大学	1 (1)
公立大学				東京女子医科大学	1 (1)
東京都立大学	5 (1)			聖マリアンナ医科大学	1 (1)
長野県看護大学	1				
長野県立大学	1 (1)				



最新の進路実績は学校ホームページで公開しています

令和3年度卒業生 現役進学者の進学先



令和4年度国公立大学進学者 学部別内訳



※が付いた科目は選択科目 ※2年次の自然科学コースの理科はAまたはBを選択

令和4年度 入学生教育課程表

年次	共通	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学II	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I 美術I 書道I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I	総合的な探究の時間			
		2	2	2	2	2	3	1	2	2	2	2	1	2	4	2	2	2	2	1	
2年	人文科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理探究 *日本史探究 *世界史探究 から2科目			公共	数学II	数学B	数学C	地学基礎	体育	保健	音楽II 美術II 書道II	英語コミュニケーションII	論理・英語II	総合的な探究の時間			
	自然科学特別探究	論理国語	古典探究	国語探究	*地理探究 *日本史探究 *世界史探究			公共	数学II	数学III	数学B	数学C	物理基礎	物理	化学	*生物 *地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・英語II	総合的な探究の時間
	自然科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理探究 *日本史探究 *世界史探究			公共	数学II	数学III	数学B	数学C	A 物理基礎 B 化学	A 物理 B 生物	A 化学 B 地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・英語II	総合的な探究の時間	
3年	人文科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済 から2科目			数学探究B			*化学基礎探究 *生物基礎探究 *地学基礎探究 から2科目			体育	メディア表現	英語コミュニケーションIII	論理・英語III	総合的な探究の時間			
	自然科学特別探究	論理国語	古典探究	国語探究	*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済			数学III	数学C	数学探究A		*物理 *生物		化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・英語III	基礎数探究			
	自然科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済			数学III	数学C	数学探究A		*物理 *生物		化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・英語III	基礎数探究			

計 34単位

計 33単位

入学及び1年次にかかる諸費用(令和4年入学生)

入学金	5,650円
授業料	118,800円 (就学支援金受給者は実質無料)
学校徴収金	178,895円 (学年会費、スキー教室等の積立金、PTA会費、生徒会費、クラブ振興費、同窓会入会金など)

卒業した先輩から受検生の皆さんへ

高校生活は、勉強を楽しんだ者勝ち！



和田 実咲さん
立命館大学 文学部 進学

深志は「～してはいけない」とあまり言われない分、「～しなければいけない」とも言われないと感じます。やりたいことを見つけて取り組めるところが魅力の一つかも。休日部活の終了後にお菓子を食べながら、真剣な話から恋バナまでワイワイ話した時間は高校時代の宝物です。深志での経験から「どんなに些細なことでも、行動すれば変えることができるし行動しなければ変

わらない」と学び、大学の部活動でもそれは心掛けています。中学3年生の皆さんは、受験で勉強を終わりにしないでほしい。高校は勉強以外にもやるのがたくさんで楽しいですが、何をやるにも勉強がくっついてきます。つまり、勉強を楽しんだ者勝ちということ。高校生活を楽しむためにも、少しだけ勉強を頑張ってみては？

何か目標を決めて努力する高校生活を！



山口 優輝さん
東北大学 薬学部 進学

すごい才能を持った人に深志で会えたことは魅力的でした。勉強ができる人はもちろん、めっちゃ足が速いとめっちゃ歌がうまいとか、そういう人が深志には多いと思う。「いかに自分の時間を作れるか」を高校の時に学べたおかげで、大学では部活も勉強も遊びもすべてやれました。中学3年生の皆さんはまず、どうすれば勉強時間を少なくして合格できるかを考えてみて。合格

最低点を狙うという意味ではなく、「どんな勉強方法が自分に最適か」「どうすれば極限まで集中できるか」など自分なりの答えを探してほしい。高校に入ったら勉強以外も頑張ろう。部活に限らず、「プログラミングをできるようになる」とか目標を決めて努力するのも楽しいはず。チャンスがあれば留学もいいと思います。

世の中の事象を探る “探究”

答えのないさまざまな事柄に対して、生徒自らが課題を設定し、仮説を立て、実証を行いながら解決方法を考えるのが「探究」の時間です。全生徒が取り組む学びの実践です。



岩間 光太郎さん

探究で自分の視野が広がった！

深志高校に集まる仲間は個性豊かで、地域や世の中に対して感じる課題もそれぞれです。僕は「持続可能な木材利用」というテーマで活動を行いました。現状について信州大学の先生にお伺いし、お会いする際は緊張しましたがとても貴重な経験でした。県職員の方や建築家、林業従事者の

方にもご協力いただき、多方面から木材利用について見ることができました。さまざまな方との出会いがあり、また同学年の仲間と日本の森林について考え、自分の視野が広がったのもとても貴重な経験でした。



4

月

入学式/対面式/2・3年整理テスト/
縮小とんぼ祭

〈縮小とんぼ祭〉
入学してすぐに行われる縮小とんぼ祭。新1年生が各部活動の発表や展示を見て、自分の入る部活動を選びます。



▲入学式

新生活のスタート!

3

月

卒業式



あっという間の3年間。
夢に向かって出発!

2

月

学年末考査/特編授業/
大学入試二次試験

〈特編授業〉
年2回の特編授業。怠けてしまいがちなこれらの時期、勉強と向き合う時間があることは、あなたの高校生活をより意義深いものにしてくれることでしょう。

1

月

中間考査/大学入試共通テスト/
1年スキー・スノボ教室

みんなで上達を
目指す!!



▲桐池高原スキー場

5

月

折衝会/中間考査/中信総体

〈折衝会〉
生徒会予算約650万円の使い道を生徒自らが決定する、“自治の精神”があらわれた行事。この会で活動の本質が問われます。



◀対面式

6

月

期末考査/県総体/
とんぼ祭準備



◀3年生が遠足で
名古屋港水族館へ



これが深志の高校生活
12 months

7

月

とんぼ祭/夏休み/特編授業

〈とんぼ祭〉
深志の「自治」の集大成となるのがこのとんぼ祭です。仲間と一から創り上げる非日常は、一生の思い出となること間違いなし!



炎嵐では炎よりも
熱い思いが語られる!



▲炎嵐



◀中夜祭

▲弁論大会

8

月

1・2年整理テスト/3年実力テスト/
1年キャリア研修



◀1年キャリア研修では、
東京大学工学部内を見学

9

月

中学生体験入学/合唱コンクール/
中間考査/信大連携ゼミスタート

〈信大連携ゼミ〉
1年次に行われる信大連携ゼミ。年に4回ほど、興味のある分野の講義を信大の先生から受けることができます。進路の決定や探究活動のヒントになるかもしれません!



▲合唱
コンクール



信大連携ゼミ▶

12

月

2年研修旅行/冬休み

東京大学を
訪問▶



11

月

1・2年期末考査/3年実力テスト

〈中間・期末考査〉
深志高校では、年6回の定期考査があります。考査期間中には各部活動も休みとなり、おのおの勉強に励みます。

10

月

全校クラスマッチ

目指せ!全校1位!



部活動

19の運動部、31の文化
部で、生徒が一人ひとりの
目標に向かって励んで
います。



運動協議会

空手道部・弓道部・剣道部・女子硬式庭球部・男子硬式庭球部・サッカー部・
山岳部・水泳部・ソフトテニス部・卓球部・ダブルダッチ部・女子バスケッ
トボール部・男子バスケットボール部・バドミントン部・女子バレーボール部・
男子バレーボール部・フットサル部・野球部・陸上競技部



学芸協議会

アカシア会・アコギ部・英語研究会・演劇部・音楽部・化学会(化学會)・家庭生活愛好部・華道部・
ギター部・棋道部・軽音楽部・香道部・ゴーロア会・茶道部・写真研究会・書道部・心理学研究会・
吹奏楽部・数学研究会・ダンス部・地学会・鉄道研究会・独語研究会・特撮ヒーロー研究会・博
物会・文学部・漫画研究会・Quiz研究会・競技かるた愛好会・政治経済会・放送愛好会



編集後記

ここまで見てくださってありがとうございます。

このパンフレットは生徒会の有志メンバー4人が主となって制作したものです。発端は「現在のパンフレットでは、深志の魅力が伝わらない。君たち生徒の力を貸してほしい」との教頭先生のご提案からでした。中学3年生に深志高校の何を伝えたいのか。これをたくさんたくさん噛み砕いて、内容からレイアウト、配色、写真収集、文章制作を行ってきました。パンフレットを制作したことのあるメ

ンバーはおらず、全てが初めての経験でした。先生方や企業の方との打ち合わせがあり、多くの方が関わって作り上げていく仕事の難しさ、責任の大きさ故の重圧を感じたこともありました。そんな難しい仕事ではあったけれども、メンバー内、先生方、企業の方と話し合いを重ねていくうちに、自分たちの意見が形になっていく楽しさや、やりがいを感じるようになりました。2・3ページの対談にもありましたが、本当に深志高校は、自分たちの「こうしたい」をかなり高い次元で実現でき

る高校だと思います。このパンフレットが、中学3年生の手助けとなれたのなら、幸いです。

最後に、このパンフレット制作に関わってくださった全ての皆さん、本当にありがとうございました！



問い合わせ先

長野県 松本深志高等学校

〒390-8603 長野県松本市蟻ヶ崎三丁目8番1号
TEL: 0263-32-0003 / FAX: 0263-37-1071

